

地域連携 だより



いつもありがとうございます

患者・家族に寄り添い支える医療を

副院長 がん診療支援部長

長谷 行洋

ながたに ゆきひろ



日頃は地域連携推進にご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

がん診療支援部は、通院治療センターとがん相談支援センターから成り立っています。2人に1人ががんに罹患する時代となり、がんが死亡原因の1位になってから久しく、がん治療に対する関心はますます高まるばかりです。それを受けて、がん治療、特に薬物療法は日進月歩の分野で、専門領域でもついていくのがやっとです(私だけですが)。一昔前まで抗がん剤点滴治療は入院で行っていましたが、現在はその多くを外来で行うようになりました。4階に通院治療センターがあり、疾患や薬物治療に精通した看護師が個々に応じたきめ細やかな対応を行っています。そこには薬剤師、管理栄養士、理学療法士など多種多様な医療スタッフがかかわっています。各診療科が専門領域の疾患について治療を行っていますが、総合的にがんをとらえる腫瘍内科が県内でも早くから創設され、ゲノム医療も含め先端治療を提供しています。利用患者の増加にともない、通院治療センターの更なる充実を

目指して、スタッフ一丸となり取り組んでいます。

もう1つの柱であるがん相談支援センターでは、専門の看護師とソーシャルワーカーが、がん患者とご家族等のあらゆる相談に対応しています。患者を取り巻く社会的、経済的環境に関する悩みのほか、がん治療や副作用の相談、医療者とのコミュニケーションの手伝い、セカンドオピニオンについてなど様々な相談、要望について患者に寄り添い一緒に考えます。また、必要に応じて患者家族支援室、在宅医療支援室、緩和ケア内科とも連携して患者のニーズに応えています。地域に対しては学校や企業の要請に応じて出前講義、市民向けの講演会、がん患者サロンの開催など幅広い活動を行っています。今後も地域のがん診療の中核病院として皆様のご期待に沿えるよう精進いたします。

地域関係機関の皆様方におかれましては、引き続きがん患者を含めた病病連携、病診連携につきまして、ご支援ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

彦根市立病院

〒522-8539 滋賀県彦根市八坂町1882番地

TEL : 0749-22-6050(代)

問い合わせ先 彦根市立病院 地域医療連携室

TEL : 0749-22-6053 FAX : 0749-22-6093

業務時間: 月～金曜日 午前8時30分～午後7時

但し木曜日は午後5時15分

土曜日 午前9時～午後12時30分



通院治療センター

～安心・安全ながん治療を提供いたします～



通院治療センターでは、**住み慣れた地域**で日常生活を送りながら、**通院でがん薬物療法**を**安心**して受けていただくために、**多職種が連携**して治療を担当しています。

ベッド数は15床（リクライニングチェア9床、ベッド6床）で、利用する患者さんは年々増加しており、総件数は約10年間で約2.5倍となっております。

入院・外来がん薬物療法件数推移



月平均
外来：338.5件
入院：79.1件

患者数増加の背景

- 新規作用機序を有する薬剤の登場により、長期間、治療が奏功する
- 副作用に対応する支持療法が進歩し、副作用症状がコントロールできる
- 当院に通院するがんの患者数（実数）が増加



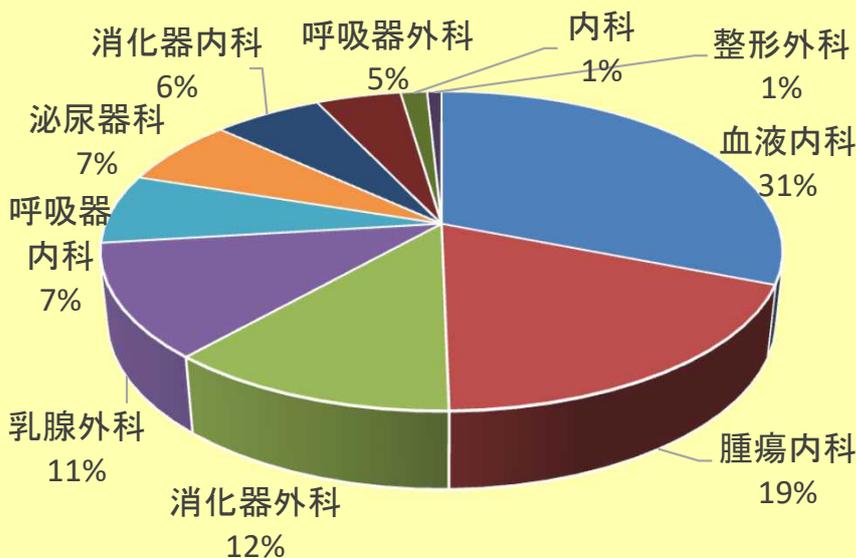
悪性腫瘍の患者さんを、それぞれの専門職が支えます！

近年、がん薬物療法の進歩はめざましく、従来の抗がん薬や、分子標的治療薬に加え、免疫チェックポイント阻害薬が数種類登場し、治療が複雑となってきました。当院では、湖東・湖北圏域で唯一の**がん薬物療法専門医（竹治医師）**が着任しており、エビデンスに基づいた標準治療を安全に提供しています。



毎朝の多職種カンファレンス

令和5年度（4～10月）診療科別患者数の割合 n=2363



がん薬物療法に特化した**看護師、薬剤師、管理栄養士**が在籍し、患者さん一人ひとりの**生活と治療のバランス**を考えながら、**真心を込めて**サポートさせていただきます。

患者さんのこえ

- ・気さくな看護師さんが多く、相談しやすい
- ・副作用のことは薬剤師さんがわかりやすく教えてくれるので安心
- ・どんな時も寄り添ってもらえる安心感があり、気持ちがほっとする

がん相談支援センター



がん相談支援センターでは、がんに関するお悩み相談だけでなく、地域の皆様へ有用な情報をお届けできるよう様々な活動をおこなっています。



治療と仕事の
両立支援

がん相談支援センター



がん患者サロン
りらく彦根の開催

医療関係者向け
研修会の開催

市民向け
講演会の開催

がん教育

治療と仕事の両立支援

治療と仕事の両立支援を行うにあたっては、患者さんご本人の理解と同意のもと、事業所や医療機関等の関係者が連携することで、より適切な支援の実施が可能となります。円滑な連携のためには、事業所と医療機関が、お互いの役割や考え方を理解することが重要であると考え、「滋賀産業保健総合支援センター」とともに地域の企業へ訪問し、がんに関する知識および両立支援制度についてレクチャーしています。

また、病気になっても働きたい患者さんへは、毎月ハローワーク彦根の就職支援ナビゲーターや、滋賀産業保健総合支援センターの産業保健相談員による相談会を実施しています。

がん教育

厚生労働省の「がん対策推進基本計画」では、子どもの頃から健康について教育することが重要であるとされています。がんを正しく知ること、身近な人や自分自身の健康と命の大切さについて学び、がん患者に対する正しい認識を持つよう教育することを目指しています。

当院でも地域の学校や教育委員会と連携し、「出張授業」をおこなっています。年末に実施した学校では、生徒たちも熱心に耳を傾けてくれました。また、講義後のアンケート調査では、「がんのおばあちゃんをもっと大切にしたいと思った」「今からがん予防をしたい」「二人に一人ががんになるとは知らなかった」など生徒たちのがんに対する知識の変化も知ることができました。



企業訪問・学校訪問



ダイニック株式会
社滋賀工場様

株式会社清水合金
製作所様



講師は滋賀産業保健センター副所長吉川氏、相談員の長澤氏、当院緩和ケア認定看護師、がん化学療法看護認定看護師、MSWです。

彦根中学校・彦根東中学校・稲枝中学校



講師は呼吸器外科医師、消化器外科医師、緩和ケア認定看護師、MSWです。健康と命の大切さを考える貴重な時間となりました。

がん患者サロン「りらく彦根」

がんの治療や療養生活においては、いろいろな悩みや不安が出てきます。療養や社会復帰のこと、経済的なことなど、普段の生活についての個人的な心配事も気になることが多くなり、誰にどのように相談すればよいのかわからないと思い悩んで、孤独感が深まる原因になることもあります。このようなときに**当事者の視点で話を聞き、支えになってくれるのが「患者同士の支え合い」**です。ほかの患者さんの話を聞くことによって、「悩んでいるのは自分ひとりではない」と感じられたり、「同じような問題を抱えている人がほかにもいる」ということがわかるだけでも、気持ちがずいぶん楽になるものです。

当院では**毎月第4火曜日**にがん患者サロン「りらく彦根」を開催しています。ここでは、同じ立場、同じ経験を持つピアサポーターさんが主体となり活動していただいています。

参加ご希望の方は、がん相談支援センターまでお問合せください

がん患者サロン りらく彦根

「りらく彦根」はがん患者さんや
そのご家族の交流の場です

がんと向き合っている者同士だから
分かり合えることがあります。
仲間と一緒に話して、聞き合っ
て、泣いて、笑って、思いを分かち合いませんか。
心を少し軽くしてみませんか。

参加無料

開催日 毎月第4火曜日（休日の場合は第3火曜日）
開催時間 13時30分～15時30分
会場 彦根市立病院 4階 図書室（新館）
（新館により他の場所を使用することもありますので、下記へご確認ください。）

R5.7月	8月	9月	10月	11月	12月	R6.1月	2月	3月
25日	22日	26日	31日※	28日	26日	23日	27日	26日

※10月は都合により第3火曜日となりますのでご注意ください。

【お問い合わせ窓口】
彦根市立病院 4階 がん相談支援センター
電話 0749-22-6050(代表)
Eメール gansoudan@municipal-hp.hikone.shiga.jp

お申込み不要
直接会場へ
お越しください。

滋賀県緩和ケア研修会(彦根市立病院会場)



2007年、がん対策推進基本計画で「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針」がつけられました。本指針では、がん等の診療に携わる全ての医療従事者が基本的な緩和ケアについて正しく理解し、緩和ケアに関する知識や技術、態度を修得することを目的としています。全国各地で指針に基づいた研修会が開催され、研修会修了者は10万人を超えました。滋賀県では厚生労働省指定のがん拠点病院・がん診療病院で毎年開催されています。当院でも2009年から毎年開催しており、修了者は地域の病院および診療所も含め、医師137名、コメディカル54名となっています。研修参加者からの評価も高く、アンケート回答からも「学びが多くてあっという間に終わりました」「ロールプレイで3つの立場を経験することができて大変勉強になり良かった」「こういう研修を受ける先生方が増えることは大変希望になりました」など多くの方の満足を得ています。

次年度以降も開催予定です。
地域の医療・介護関係の皆様のご参加をお待ちしております。

